



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月7日

上場会社名 サンリン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7486 URL <http://www.sanrinkk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 塩原 規男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部経理部長 (氏名) 小原 正彦 TEL 0263-97-3030
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,296	9.7	290	72.5	376	64.3	258	86.8
2019年3月期第1四半期	5,738	3.8	168	14.2	228	7.6	138	△42.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 186百万円 (△11.6%) 2019年3月期第1四半期 211百万円 (△31.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	21.08	—
2019年3月期第1四半期	11.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	23,281	16,404	70.3
2019年3月期	24,200	16,451	67.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 16,375百万円 2019年3月期 16,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	19.00	19.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	0.00	—	19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	12,000	2.5	260	2.5	350	1.2	230	7.4	20.36
通期	29,000	2.4	900	△0.4	1,080	△0.2	700	2.3	56.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	12,300,000株	2019年3月期	12,300,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	18,075株	2019年3月期	18,075株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	12,281,925株	2019年3月期1Q	12,282,008株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の影響により特に製造業を中心として業績の悪化基調が強まり、各指標も悪化傾向となったことから、景気の不透明感が一層強まる状況となりました。

当社グループ関連のエネルギー業界につきましては、原油価格が米中貿易摩擦に加えイラン情勢の不透明化の影響等により、価格変動の激しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、引き続き「エネルギーのベストミックス」を基本に、LPGガス・石油類・電力小売・太陽光発電・リフォーム・保険等、地域密着型生活関連総合商社として、お客様のニーズにお応えする総合的な提案営業を積極的に展開してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、春先に寒い日が多く長野県内の平均気温が低めに推移したこと等によりLPGガス及び灯油の販売数量が増加しました。また、電力小売新規契約件数も増加したことから、売上高は6,296百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。

利益面におきましては、LPGガス及び石油類の適正価格を確保できたこと等により、営業利益は290百万円（前年同四半期比72.5%増）、経常利益は376百万円（前年同四半期比64.3%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、258百万円（前年同四半期比86.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比919百万円減少し、23,281百万円となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少1,003百万円等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末比871百万円減少し、6,876百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少594百万円、未払法人税等の減少259百万円等によるものであります。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少等により前連結会計年度末比47百万円減少し、16,404百万円となりました。この結果、自己資本比率は70.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、取扱い商品の性質上季節的変動が大きなLPGガス及び石油類等のエネルギー関連事業の第3四半期及び第4四半期に占めるウェイトが高く、また為替や原油価格の動向、燃料類の仕入価格や気候の変動等、当社グループの売上高及び利益面における価格並びに数量に対し不確定な要素を含むため、現時点では2019年5月10日発表時の業績予想の修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,723	6,749
受取手形及び売掛金	※1 3,488	※1 2,485
商品及び製品	1,235	1,327
仕掛品	8	15
原材料及び貯蔵品	302	275
その他	74	52
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	11,830	10,905
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,934	8,938
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,747	△6,794
建物及び構築物 (純額)	2,186	2,143
機械装置及び運搬具	4,534	4,511
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,873	△3,880
機械装置及び運搬具 (純額)	660	631
工具、器具及び備品	3,201	3,203
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,676	△2,684
工具、器具及び備品 (純額)	524	519
土地	4,514	4,514
建設仮勘定	17	218
有形固定資産合計	7,903	8,027
無形固定資産		
その他	93	90
無形固定資産合計	93	90
投資その他の資産		
投資有価証券	3,920	3,802
繰延税金資産	90	85
退職給付に係る資産	46	50
差入保証金	151	148
その他	193	201
貸倒引当金	△28	△31
投資その他の資産合計	4,373	4,257
固定資産合計	12,370	12,375
資産合計	24,200	23,281

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※1 2,274	※1 1,679
短期借入金	2,951	2,953
1年内返済予定の長期借入金	20	21
未払法人税等	331	72
賞与引当金	214	99
その他	650	733
流動負債合計	6,441	5,559
固定負債		
長期借入金	84	78
繰延税金負債	37	43
役員退職慰労引当金	215	223
退職給付に係る負債	607	609
資産除去債務	157	157
その他	204	204
固定負債合計	1,307	1,317
負債合計	7,748	6,876
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512	1,512
資本剰余金	1,245	1,245
利益剰余金	13,210	13,236
自己株式	△9	△9
株主資本合計	15,959	15,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	472	397
退職給付に係る調整累計額	△10	△7
その他の包括利益累計額合計	462	390
非支配株主持分	30	29
純資産合計	16,451	16,404
負債純資産合計	24,200	23,281

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	5,738	6,296
売上原価	4,141	4,559
売上総利益	1,596	1,737
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	△1	1
給料及び手当	440	463
賞与引当金繰入額	82	84
退職給付費用	15	20
役員退職慰労引当金繰入額	7	7
その他の人件費	183	196
減価償却費	109	109
消耗品費	187	141
その他	403	421
販売費及び一般管理費合計	1,427	1,446
営業利益	168	290
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	51	54
受取賃貸料	9	9
持分法による投資利益	—	1
その他	19	25
営業外収益合計	79	90
営業外費用		
支払利息	2	2
持分法による投資損失	12	—
その他	4	2
営業外費用合計	19	5
経常利益	228	376
特別損失		
減損損失	2	—
特別損失合計	2	—
税金等調整前四半期純利益	226	376
法人税等	88	117
四半期純利益	138	258
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	138	258

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	138	258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71	△67
退職給付に係る調整額	△2	2
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△7
その他の包括利益合計	72	△72
四半期包括利益	211	186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	211	186
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	エネルギー 関連事業	製氷事業	青果事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,340	76	206	0	5,624	114	5,738
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	49	—	—	—	49	226	276
計	5,390	76	206	0	5,673	341	6,014
セグメント利益又は 損失(△)	166	12	△10	△11	157	△6	150

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、建設事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	157
「その他」の区分の利益	△6
セグメント間取引消去	17
棚卸資産の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	168

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	エネルギー 関連事業	製氷事業	青果事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,827	70	203	82	6,184	112	6,296
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	49	—	—	—	49	236	285
計	5,876	70	203	82	6,234	348	6,582
セグメント利益又は 損失(△)	254	10	△13	9	260	4	264

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送事業、建設事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	260
「その他」の区分の利益	4
セグメント間取引消去	26
棚卸資産の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	290

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。